

磁気利用による有機めっき法における膜制御技術の開発
(中間評価)

質問

回答

| | | |
|-----|--|--|
| G委員 | 未反応モノマーの影響と、その脱着法はどのようにするのですか？ | 条件の見直しにより重合率は100%になりました。よって未反応モノマーの影響はありません。 |
| | 重合熱はどのぐらいですか？ また、その熱で分解などしないのですか？ | 重合熱は人肌程度なので、分解もありません。また、熱による再脱離もありません。 |
| D委員 | 磁場をかけてトリアジンチオールを整列させる手法は、どうやって見いだしたのですか？ | 環状分子ではそういった報告がありましたので、その応用です。 |
| | 電磁石を用いても出来ると思うのですがどうですか？ | SUS基盤を用いると、電磁石では磁場の強さが足りなくなります。 |
| A委員 | 極性基部分は何を用いているのですか、またその長さはどのぐらいですか？ | C8です、端はフッ素 (CF ₃)を使用しています。 |
| | 分子層の厚さはどのぐらいですか？ | 5分子層で、50nmです。 |
| B委員 | 都市エリア事業との関連はどうですか？ | 特にありません。都市エリア事業は別の技術です。 |